

# 第5回望ましい教育環境あり方検討委員会

日 時 平成29年3月29日（水）  
午後3時00分  
場 所 九戸村役場 会議室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 教育長あいさつ

委員長あいさつ

### 3 協 議

- 九戸村の子どもたちの将来像について
- 適正規模・適正配置について
  - ・ 学校規模の適正化について（第4回資料確認）
  - ・ アンケート結果について

### 4 そ の 他

### 5 閉 会

第5回 望ましい教育環境振り方検討委員会

29. 3. 29 (水)

## 「学校規模の適正化について」

## 1 「生きる力」を身に付けた九戸村の子どもたちの将来像について

□九戸村の将来を担う子どもたちの将来像を明らかにしたこと。

- ・ふるさと九戸村への思いを大切にしたこと

- ・ふるさと九戸村での学びをもとに、夢に向かっていく人間像を大切にしたこと。

□「生きる力」を身に付けた子ども像を明らかにしたこと。

- ・知・徳・体のバランスのとれた子ども像を大切にしたこと。

□「ふるさとキャリア教育」「ふるさと地域学習」(仮称)を教育課程に位置付けること。

- ・次期学習指導要領に向けて、九戸村独自の教育活動を全ての子どもが学ぶようにしたこと。(教育課程の編成・工夫)

□次期学習指導要領の内容を踏まえた子ども像を大切にしたこと。

- ・主体的・対話的で深い学び」を大切にしたこと。(協働学習、小・教科・英語……)

## 2 適正規模について (確認事項)

## 第4回検討委員会での確認

□学校規模の適正化に関する基本的な考え方を確認したこと。

□学校規模別によるメリット・デメリットは、九戸村小学校長会の研究まとめによること。

□学校規模は、国の制度を理解し、検討すること。

□学級規模は、国の制度、県の学級編成基準等や教職員の配当基準等を理解し検討すること。

□アンケート調査を基礎資料とし、適正規模（学校規模、学級規模）を検討すること。

## 3 適正規模協議のための資料提供について (確認事項)

□適正な学校規模の条件

- ・12～18学級を標準とする。
- ・通学距離 小学校おおむね4キロメートル以内
- ・通学時間 おおむね 1時間以内

□学級編制の基準

- ・複式学級 2の学年で編制する学級

16人 (第1学年を含むは8人)

- ・35人以下学級 最低人数 1学級 18人
- ・40人以下学級 最低人数 1学級 20人

□市町村独自で定めている学校規模などの基準 学級数

□市町村で定めている学級規模などの基準 各学級・各学年の最低限の児童数

#### 4 アンケート調査結果について

- 別紙資料 1 調査結果
- 別紙資料 2 調査結果によるシミュレーション

#### 5 協議事項について

- 「生きる力」を身に付けた九戸村の将来を担う子どもたちの将来像

- 確認事項

- 最終検討事項

- 適正規模・適正配置

- 適正規模

学校規模 (学級数)

学級規模 (学級の人数)

# ふるさと「くのへ」を思い、 夢に向かってはばたく人



自ら考え、共に学び、高め合う子  
人を大切にし、想像力が豊かな子  
自ら健康でたくましい心を育む子

ふるさと「で」学ぶ  
ふるさと「を」学ぶ

ふるさと「くのへ」キャリア教育

ふるさと「くのへ」地域学習

ふるさと「で」学ぶ  
ふるさと「から」学ぶ

## 次期学習指導要領における学びの方向性

新しい時代に必要となる  
資質・能力

学びに向むかう力・人間性

生きて働く知識・技術

思考力・判断力・表現力

何ができるようになるか

何を学ぶか

教科・科目等の新設や目標・内容の見直し  
○小学校における外國語教育の教科化  
○特別の教科 道徳 など

どのように学ぶか

「アクティブラーニング」の視点からの  
学習過程の改善

主体的な学び  
対話的な学び  
深い学び

検討委員からのアンケ  
ート結果は別紙参照

子どもに付けさせたい力

### I 基本的な力

(読み書き計算、情報のスキル、学び方のスキル、基本的な知識、健康体力・命の尊重)

### II 高次の認知能力

(思考力、問題解決力、判断力)

### III 対人関係形成力・社会的能力

(表現力・コミュニケーション力、協調性、他者理解、社会参画力)

### IV 人間的自立・生き方

(自制心、主体性、自尊心、人間的感性、規範性)

## 望ましい教育環境

適正規模

適正配置

小中連携教育

課題

## ふるさと「くのへ」を思い、 夢に向かってはばたく人 地域とつながり続ける人

- 自ら考え、共に学び合い、しなやかに考える高め合う子
- **自他**人を大切にし、想像力が豊かな子
- **自ら**健康な体と、でたくましい心をもつ育む子

### 『ふるさと「くのへ」を思い、 地域とつながり続ける**夢に向かってはばたく人**』について

- ・九戸村に誇りをもち、ふるさとを大切に思う気持ち
- ・九戸村の歴史や文化、自然環境や産業等について学ぶことを通じて、人の営みを感じ、自分も地域のために何ができるかを考えようすること
- ・地域の人たちと関わる中で、人との接し方、人間関係の築き方を学んでいく**未来に「夢」を広げ、その実現に向け「くのへ」で学んだことを基に歩んでいくこと**

#### 「自ら考え、共に学び合い、しなやかに考える高め合う子」について

- ・問い合わせを見出し、見通しをもって学習に向かい、自らを振り返る（自主性・主体性）
- ・自分の考えを表現し、他者と切磋琢磨しながら見方・考え方を広げ、問題を解決する（多様性・協働性・コミュニケーション力）
- ・広い視野をもち、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力

#### 「**自他**人を大切にし、想像力が豊かな子」について

- ・自分や**家族**、友だちなどの他者**人**の「命」「体」を大切にする
- ・自分の考えと共に、他者の意見にも耳を傾け、尊重しながら物事を進めていくことができる協調性
- ・相手の気持ちを想像できる思いやり
- ・将来に向けた「夢」を大きくもち、実現に向けて生きていく

#### 「**自ら**健康な体と、でたくましい心をもつ**育む**子」について

- ・自らの健康を考え、生活をしていくこと（自律性）
- ・困難に直面しても、最後まで粘り強くやり遂げる忍耐力（自制心）
- ・自分に与えられた役割に意義を見出し、責任をもってやり抜く（自尊心）

回答率  
90.45%  
送付総数  
377  
回答者数  
341

資料№5－3

No	設問	No	項目	回答数	率
1	性別	1	男	97	28.4%
		2	女	244	71.6%
2	年代	1	20代	28	8.2%
		2	30代	148	43.4%
		3	40代	148	43.4%
		4	50代	13	3.8%
		5	60代	3	0.9%
		6	その他？代	1	0.3%
3	所属小学校	1	戸田	65	19.1%
		2	山根	26	7.6%
		3	伊保内	137	40.2%
		4	長興寺	54	15.8%
		5	江刺家	58	17.0%
4	望ましい学級数	1	複式	12	3.5%
		2	1学年1学級	188	55.1%
		3	1学年2学級	106	31.1%
		4	わからない	32	9.4%
5	望ましい1学級あたりの児童数	1	10人以下	20	5.9%
		2	11～20人	176	51.6%
		3	21～25人	86	25.2%
		4	26～30人	20	5.9%
		5	31～35人	15	4.4%
		6	36人以上	3	0.9%
		7	わからない	17	5.0%
6	望ましい教育環境	1	現行	78	22.9%
		2	近隣と再編成	127	37.2%
		3	村内1校	124	36.4%
		4	その他	11	3.2%

## アンケート調査結果

### 1 アンケート調査

□調査期間 平成29年3月6日（月）～10日（金）

□調査対象 就学前保護者・小中学生保護者

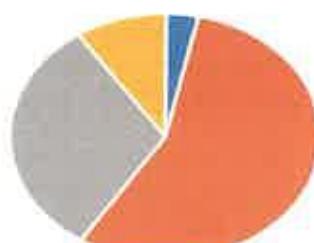
□回収率 90.45%

### 2 アンケート調査結果 1 望ましい学級数

問4

項目	%
1 複式	3.5
2 一学級	55.1
3 二学級	31.1
4 わからない	9.4

望ましい学級数



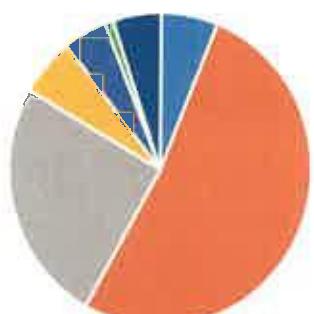
■複式 ■一学級 ■二学級 ■わからない

### 3 アンケート調査結果 2 望ましい一学級当たりの人数

問5

項目	%
10人以下	5.9
11人～20人	51.6
21人～25人	25.2
26人～30人	5.9
31人～35人	4.4
35人以上	0.9
わからない	5.1

一学級当たりの人数



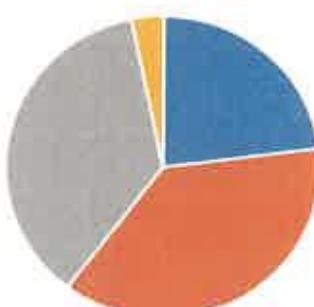
■10人以下 ■11人～20人 ■21人～25人 ■26人～30人  
■31人～35人 ■35人以上 ■わからない

### 4 アンケート調査結果 3 九戸村の将来を担う子どもたちの教育環境

問6

項目	%
1 現行	22.9
2 近隣と再編成	37.2
3 村内1校	36.4
4 その他	3.2

望ましい教育環境



■現行 ■近隣と再編成 ■村内1校 ■その他

資料№5－4

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
女	30	長興寺小学校区	現状の校舎がとてもきれいなので、何とかそのまま使っていいけたらいいですね。	1
女	30	戸田小学校区	何校か合併しても良いが、違う距離が遠くなつた子や、元から同じ学校に通う子でも遠い子はスクールバスの方がいいと思う。(廃校になつた方子供たちだけスクールバスだと同じくらいの距離でも徒歩通学になつてしまうため。)	1
女	20	伊保内小学校区	子供が少ないと想い、再編成をしても学校への登校が大変になつてくると思います。もちろんボランティア活動はもつと大事だと思います。	1
女	20	長興寺小学校区	子供が少ない今だからこそ、一人一人の性格や個性に向き合った学校作りをしていくことが親や地域の役目だと思います。	1
女	30	伊保内小学校区	やっぱり、近くの学校で、学習内容も同じ、1つの学年1学級が良いのではと思います。学級の人数も、一人一人の個別の学力に対応できる少人数の学級の方が子供の勉学の理解度も向上するのではないかと思います。	1
女	30	伊保内小学校区	小学校が統合し、地域に学校がなくなることは、それぞれの地域の人と人とのつながりや活力がうすれていくようになります。少子化、過疎化とともにどう対応していくか。小学校統合ではなく人口を増やして(ターン、ビターンなどでも)子供が増えるような環境作りを対策として考えてほしいと思います。	1
女	30	戸田小学校区	現行のままがいいですが、実際は子供の数も減つてきている状態なので、あまり少ないのもどうかと思います。本当は複式でなく、一学年ずつのクラス編制がいいかなど思います。勉強の心配もでてきます。いずれは統合した方がいいくらいの人数になつてしまいそうですが、今は友達と仲良くやっているので現行のままでもいいかのど思います。	1

性別	年代	小学校区	ご意見		問6回答
女	30	伊保内小学校区	この先少子化の影響で、学校の再編成を進めざるをえなくなるとは思っています。その際は、登下校時にスクールバスを出します。個人的には小規模校は好きです。	1	
女	30	伊保内小学校区	なんともいえませんが、今までの教育環境、地区環境があるので現行のままいいと思います。	1	
男	40	長興寺小学校区	間5、間4は児童数があれば望ましいと思う。間6は中学校になると一緒になるのでできるだけ現行のままいいと思う。	1	
女	30	江刺家小学校区	早かれ遅かれ合併にならざるを得ないと思う。出来れば、出来る限り地域に学校が残つていてくれた方が、地域の人々は嬉しいと思います。	1	
女	30	江刺家小学校区	少人数の学級は、競争心は少ないかも知れませんが、大人数の学校より心が育つような気がします。学力も大事なことですが、思いやりや仲間意識が将来役に立つ気がするため続けるなら今ままが良いかなと思います。	1	
女	30	江刺家小学校区	複式学級にも慣れてきたので、さほど不便等は感じておりません。どうしても子供の人達が少ないので、保護者や地域の方々の協力が必要となると思いますが、地域に密着した子育て、教育ができるので、その点はとても良いと感じるようになります。	1	
女	40	伊保内小学校区	間4で「2」と答えましたが、人数が減少しているので複式学級もやむを得ないと思います。小学校を減らします。地域の方々との交流が少なくなれば、地域活性化に影響するよな気がします。(スクールバス利用による運動不足や肥満)	1	
男	30	伊保内小学校区	編制を行った場合、学校が遠くなる生徒も出るのではないか。	1	

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
女	30	長興寺小学校区	江刺家と長興寺を一緒にした方がいいと思う。 伊保内はそのままで、全部で3校になつてもいいと思う。	2
女	30	江刺家小学校区	1学年20名以上の方が集団行動がより身に付くと思ひます。高校、大学と九戸村を出る ときに、1学年級が少ななかつたりするとその環境に馴染めなかつたりと少し大変な状況も あつたりすると思うので、近隣の小学校と合併した方がいいと思ひます。	2
女	30	長興寺小学校区	複式は好ましくない。それなら、村内3校とかにして1学年1学級の方がまだよい。	2
女	30	戸田小学校区	子供たちのことを探え再編成を希望します。	2
女	40	戸田小学校区	近くに子供がないため、一人で途中まで登校時ならなくとも心配です。 スクールバスなどで送迎してほしい。	2
女	30	伊保内小学校区	自分は九戸出身ではなく、小規模小学校卒でしたので、複式学級も経験してきましたが 特に不都合はなかつたですが、さすがに一学年に、男の子1人とか女の子1人とかにな るど、子供が経験できる事が限られるのではないかと思ひました。学業だけでなく、友 人とつきあいなども。	2
女	30	伊保内小学校区	私自身小学校時代は複式学級で過ごしました。一学年が先生から教えてもらつてある 間、もう一学年は自習と自分で学ぶ力はつくけれど、人数が少ないと勉強以外にもいろ いろ大変でした。運動会等の行事とかが・・・。	2
女	30	伊保内小学校区	1つの学年が1人しかいないのは少しあみしい。同級生とスポーツや勉強で競い合うこ とも必要ではないかと思う。	2
男	30	戸田小学校区	個人的には、少人数の方がいいけれど、村のことを考えると再編成をした方がいいのか など思います。	2

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
男	40	山根小学校区	参考資料の過去の入学者数H19年度のものでているが、この年は少なかつた年であり、資料の年の配付を求めます。H34年の学級編制見込みも、学習指導要領に沿う形で、「1・2年」「3・4年」「5・6年」の模式教育となるのがが望ましい。最終的には保育園等の保護者が望ましい。山根小学校区ですが、H29年度から保育員になる、運動会でも準備係となるために自分の方の姿を見られない。毎週給食当番でありアイロン掛けなど負担である。子ども会の統合で行事が減った等々課題が山積みしている。小学校のあり方として、メリット、デメリットはあるものの、統合化によつて学校運営に充てるべきと考えます。	2
女	20	山根小学校区	中学校でスクールバスがでているので、それを小学校にもうまく活用できればいいと思う。	2
女	30	伊保内小学校区	自分自身、複式学級の経験がないため、メリット、デメリットがよく分からない。近隣の学校と編制になつた場合、登下校のあり方がどうなるのか心配。	2
女	30	伊保内小学校区	自分が住んでいる地区の小学校がなくなるつてしまふことは悲しいことだが、団体でここでできるスポーツや体験もあるし、ある程度の人数以下になつたら統合もやもをえないと思う。	2
女	30	伊保内小学校区	村内小学校を統合し、補助の先生の確保もできるのではないかと思います。江刺家では比較的新しいですが、小学校を1つにすることで、建物の修繕費もおさえられます。また、スクールバスについても中学校同様でよいと思います。また、体育館の設備等も併せて検討願いたいです。老朽化、暖房設備、用具等小学校の統合に伴い、予算的な問題もあるとは思いますが、将来的な事も考えますと必要と思われます。	2
女	40	伊保内小学校区	集金の件についてですが、口座引き落としにする事ができないものかと思つております。	2

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
女	40	伊保内小学校区	複式学級にメリットを感じません。東京などにも複式学級になる人数の少ない学校もある るそういうですが、すべて單式で授業をしていく学校も減つていて、先生方の働く場も少なくななり、 学校も減つていく分、先生方にあります。そういうひつた先生方を複式解消に生かしてほしいと思 います。一度に1校に編制すると1学級の人数が多くなってしまうので、段階的に進めていっ たほうがいいと思います。	2
男	30	伊保内小学校区 戸田と山根、長興寺と江刺家で編制を考えた方が良いのでは。		2
女	40	伊保内小学校区 小中高一貫という方法も考えられる。児童数の減り方も目に見えてきているので		2
女	30	伊保内小学校区 私は1学年5クラスといいう所の小学校などに通っていました。人数が少ないと、今さわ がれているいじめなど、逃げ道もなく、子供なりに辛い生活にならないでしょ うか。いくら先生方が助けてようとしても、今の子供だとそう簡単に行かない(すぐ自殺、 すぐ殺す)と思われます。		2
女	40	伊保内小学校区 家庭や親の金銭的な面も考慮し再編成。学校が遠いとかあつた時にすぐにはかえ等が あり、仕事している親は大変だと思う。		2
男	40	伊保内小学校区 「なぜ」を繰り返し、行き着くところは何よりも「子どもたちのため」であること。子 どもたちのためにならぬのは何なのかを行政主導ではなく、「ワークショップ」などにより、あり方を継続的に話し合う場が必要だと思 います。		2
男	40	江刺家小学校区 学区の再編成		2
女	40	長興寺小学校区 いきなり1つにするのは難しいと思います。(戸田、伊保内と山根、長興寺と江刺家など)		2

性別	年代	小学校区	ご意見	問 6 回答
女	30	伊保内小学校区	村内1校だと、逃げ場が無くなるような気がするので、少なくとも2校以上はあつてほしいです。むしろ小中一貫校があつてもいいのでは。中1ギャップが減らせるのではないか。 2	
男	40	長興寺小学校区	この少子化の九戸村に小学校5校は多すぎると思います。 2	
女	50	戸田小学校区	ある程度の人数がいる方が良いと思う。運動会や発表会を各学校ではなく村でまとめてある程度の年長児運動会の様に)やるとか、工夫が必要と思う。 2	
女	40	江刺家小学校区	子供の人数が少なすぎて競争心がわいてこないと思います。ひめほたる子ども園で一緒にになった子達が、小学校が違うので分かれてしましました。「～君と一緒にきた親に負担がかかりります。(毎年度役員をやらないといけない)二戸・軽米はすでに統合しています。九戸村の人数を考えればすでにおこなつていなければならぬと思います。 2	
男	40	長興寺小学校区	スクールバスが必要だと思います。 2	
女	20	伊保内小学校区	人がいてこそ育つもの、考えること、悩むこと、楽しいことがあるんだと思いません。どうかこの村の皆が、子どもたちのことを探えてまとめていきます。 2	
女	30	長興寺小学校区	1学級が少人数の良さもあると思うが、スポーツなどある程度人数が多いとできないものもあるので、その点は子供がかわいそうだと思う。是非再編成を前向きに検討して欲しい。 2	
女	40	長興寺小学校区	災害時の避難所である点、地域に根付いた教育活動は維持して欲しい点を考えると、村内1校には反対です。現行のままでは人数が少なすぎるので、再編成は早くしてほしい。 2	

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
男	30	山根小学校区	今後も少子化は進む傾向だと思います。早急な再編成を希望します（村内1校）	3
女	40	江刺家小学校区	競争心が生まれないので人数が多い方が良いと思う。1つに小学校を統合してもよいと	3
女	30	江刺家小学校区	現状のまま行くと、あまりにクレアスの人が少なすぎで、本来集団生活で学ぶべきところが不足になると思う。	3
女	30	山根小学校区	今年度、29年の入学者数が33人に対し、村内に5校も小学校があることを不思議に思う。早急に再編成をしてもらいたい。親や地域の方の利便性（通学等）ではなく、子供にとつて1番良い形を作つてほしいと願います。少人数のため通わせたくないといふ現実を見てももらいたいというのが親でないうの私が親でもあります。このままの学校数をくくなろうが、それでも不便になると移therosうが、一緒に色々なことを学んでほしいです。このままの学校数でしょうか。多くのお友達と一緒に転居を考えているといつた声も聞こえています。早く二戸や八戸などに転居をかかく、「伊保内1学年1学級の普通な小学校を送らせてあげたいです。伊保内や人数の多い学校の意見も大事ですが、児童数が深刻な山根や江刺家、長興寺の意見をしっかりと聞いてほしい。	3
男	30	伊保内小学校区	地域から学校がなくなるのは寂しいが、こどもの事を考えたら、村内一校にするべきだと思う。団体生活を学ぶこと、スポーツの選択肢が増えること、競争意識を芽生えさせる事等メリットが大きい。	3
女	30	戸田小学校区	少人数の良い点もありますが、「少人数」「小規模」と一言では済ませてはいけない厳しい環境であると思います。小さな村というメリットを残しつつ、大人になつてから多人数での環境に出すのではなく、小さい頃からの集団生活を学べる環境を与えるべきだと思います。	3
女	30	山根小学校区	先日、九戸中学校に入学する子に「何が楽しみ？」を質問した所「友達が選べるところがうれしい」と言っていました。早めの再編成をよろしくお願ひします。	3
男	30	伊保内小学校区	人口が増えるように工夫してほしい。子供や、子供のいる家庭への支援をもっと増やし	3

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
女	20	伊保内小学校区	村内1校にし、一人一人の特長を生かしつつ、競争心を持たせ、良いところを引き出します。	3
男	40	伊保内小学校区	小中一貫も考えて良いと思う。スクールバスや寄宿舎(寮)等あってよいと思う。	3
女	30	戸田小学校区	通学のしかたが気になります。	3
男	40	戸田小学校区	少ない出来ないことがいっぱいあるので、村内1校になつてほしいと思います。	3
女	30	伊保内小学校区	子供の数が減っているので、村内小学校を合併し通学バスを出してほしいです。少人数のままだと行事にも支障が出ると思うし、親のPTA役員の負担も大変だと聞きました。中学校のそばに小学校を建て、通学バスを中学生と一緒に使うようにすれば良いのではないかと思います。	3
女	30	伊保内小学校区	村内1校がいいと思いませんが、通う際のバスとか出してくれることかななど不安もあります。少子化でしかたない事かももしれませんが、たくさんの人とふれ合つていく仲で、たぶんの感情を増やしてほしいと思います。1クラス30人以上いるど先生が一人一人に目がいけないと考へると25人くらいで2クラスが理想かななど。。。	3
女	30	伊保内小学校区	複式学級には反対です。子供の負担が大きく、体調不良や不登校の子が多いのも重大な事実です。(近隣市町村) そのような子が増えます。村内一校で、学年ひとつとして活動させてあげたいです。	3
男	30	伊保内小学校区	早急に再編成すべきと思います。	3
男	30	伊保内小学校区	九戸村の中心地である伊保内へ再編成する時期だと思います。しかし、伊保内小学校の老朽化も進んでいますから、新校舎建設及び駐車場の拡張や敷地内道路整備等必要です。	3

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
女	30	伊保内小学校区	1名の新入生の学校、緊張や不安があると思います。それを共感してくれる友達がいないのは、かわいそうに感じます。上下関係はうまくいくと思いません。大人の事情で子供達の教育環境を決めてほしくないです。何が大切かこのアンケートを有意義にしてほしいです。	3
女	40	伊保内小学校区	九戸村の将来、子供達の将来の事を考えてほしい。	3
男	40	江刺家小学校区	PTAは任意参加にするべき	3
男	30	江刺家小学校区	学校の規模が小さいにも関わらず、行事やスポーツ団体はこれまで通りです。教師や保護者の負担が増す一方だとと思いません。再編成が不可能ならば、せめて行事などの精選が必要だと考えています。	3
女	30	江刺家小学校区	できるだけ早く統合したほうがいいと思います。現状も人数が少なく、意見や考え方の交換の場(子どもたちの)がないのではないかと思いません。(いつも同じ意見ばかりにならなかったりしているのではないか)	3
女	40	江刺家小学校区	人数が少ない事で、何をするにも選択肢が少なくかわいそうです。行事も全員参加になることが多い親の出番も多く、それが当たり前のようになっています。	3
男	40	戸田小学校区	先生方、子供達共に複式の負担が多すぎると 思います。子供達の安定した学力向上を考え、複式学級にならない再編成を望みます。	3
男	40	伊保内小学校区	村内1校にするなら、小学校を新築した方が統合がスムーズに行われると思う。例:九戸小学校 校歌、校章、校旗を決めるのが大変	3
女	40	伊保内小学校区	私の年代は児童数が多い時代だった為、複式学級の良さ悪さがよく分からず・すみません。九戸村は中学校が1校なので小学校も1校でも良いのかななども考えます。(スクールバス等配慮頂ければ)	3

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
女	40	江刺家小学校区	複式学級の小学校に通学しています。複式は先生の負担にもなりますし何より子供達の授業での落ち着かなさがあるのではないか。	3
女	40	伊保内小学校区	少子化は年々も前からわかっている事。少子化を減らせるようにするといいのではないか。	3
女	30	山根小学校区	早めの対応をお願いします。	3
男	40	伊保内小学校区	なぜ少子化になるのか。九戸にどどまらないのか。九戸で仕事場所がない。保育園に子供をなかなかあずけられない。どななると他の所に住んだ方がいい。そういう場所がある。保育園に子供をあずけられぬ事にならまない所に住むことをかんがえていくのではなく、いかど思います。(そういう人もいるから、村に人がいなくなっていています。)	3
女	30	伊保内小学校区	各地区に1つの学校を残すことは、学業に大きくデメリットとなると思います。九戸全体と見て、村内1校にすべきだと思います。	3
女	30	伊保内小学校区	村内1校がいいと思う。子どもたちのために早く進めてほしい。	3
男	40	江刺家小学校区	少人数で良い点もたくさんあるが、少なくなると、不安が大きくなつてくる。子供達を思うと、少人数により出ないことが増えている。(スポーツ、学習発表会の内容、コミュニケーション能力など) 親の負担も役割を兼任している形で負担が大きい。早めに実践にうつしてほしい。	3
女	40	山根小学校区		

性別	年代	小学校区	ご意見	間6回答
女	40	戸田小学校区	早期に村内小学校を統合した方がよい。小規模校のメリットもあると思いますが、デメリットも大きいと思います。理想は、小中一貫校で、勉強、競争意識がないのがいいと思う。各地域の方々で連携しながらやるのがいいとも思っています。各地区を言つての「学校がなくなり、スポーツ大会（陸上、水泳、スキー）の見直しをした方が良いと言いますが、中でギリギリで大会に出てもどちらかどっちと違うよ」と思う。参加することに・・・と思いますが、	3
男	50	戸田小学校区	児童数による学校の再編成はやむを得ないと思うが、複式学級は望ましくないので、最低でも1学年1学級が確保できる再編成を進めてほしい。思い切って村内1校として通学バスの対応を考えているかも知れない。	3
男	40	伊保内小学校区	新校舎建設も良い	3
女	40	長興寺小学校区	再編成を強く希望します。	3
男	40	江刺家小学校区	人数が少ない学校と多い学校と比べると、学習面や運動面で差がつくかと思われます。また、少人数だと子供達の競争意識があまり芽生えないので、子供のことを考えて再編成を検討する環境を考えると、地域の要望があると思いますが、子供のことを考えると考えます。	3
女	40	伊保内小学校区	伊保内小学校は老朽化が進んでおり改築にも費用がかかるのであれば、一番新しい山根小学校に統合し、小中連携の形で教育環境を整えるのも1つの案では無いでしょうか。	3
男	40	伊保内小学校区	全く新しい学校、体育施設（体育館・プール・グラウンド）で村内1つの学校	3

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
女	40	戸田小学校区	戸田小学校も何年か前に統合しましたが、良かったと思いません。やはり少人数もいいと 思いますが、何をするにても少人数だと子供達、親も大変だと思います。できれば1つの 学校で、同級生が多い方が子供達も良い事だと思います。どの学校の親さんも統合する ことに1つの学校になるとあまり言わないと思い ます。でも、近隣との再編成となると、この学校とは一緒にになりたくないとか言うと思 います。なので1つの学校にした方が良いと思います。	3
女	40	江刺家小学校区	村内一校でも良いと思います。	3
女	40	山根小学校区	小中一貫校でよい。習熟度別クラスにする。	3
男	50	山根小学校区	早く小学校の統合を考えるべき。人数が少ない学校だと競争力が少ない。村内1校が最 も望ましいと思う。	3
女	40	伊保内小学校区	小・中・高一貫校が望ましいと思われる。児童の数が年々、減少しつつあり、高校存続 も考えると一貫とすることが望ましい。	3
女	40	戸田小学校区	少人数の学級は、中が良くとてもいいと思いませんが、あります少なすぎると学校行事等が 大変なので、ある程度の人数がいたほうが良いと思います。	3
女	30	長興寺小学校区	今後の児童数には驚きました。参考になればと思いますが、三戸町では小中一貫のやり 方をしています。みてますと運動会や発表会などの行事は一緒に行っています。また、兄弟がいる 家庭ですと一度で済むことができます。また、9年生が1年生のめんどうを見ている 様子は心も和みます。少しでも考えていただけると嬉しいです。	3
男	20	戸田小学校区	歩道や車道を広くして、ガードレールを設置してほしい。（村内通学路）再編成をした ら、それなりの学校の設備を整えてほしい。防災無線の広報をしそぎ。（子供が起き る）	3

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
女	30	伊保内小学校区	生徒数が少なく、競争にもならない環境では、学力・体力とも向上させることは非常に厳しいです。その為、二戸に移住する知り合いも少なくありません。是非早急に再編成し、より質の高い教育を受けられる様に整備して頂きたいです。	3
男	40	長興寺小学校区	小学校時代から村内全ての子供達と触れ合える環境にし、中学校でも同じメンバーで過ごせるようにしたい方が良いと思う。村内1校に統合するにあたり、スクールバス運用をして欲しい。	3

性別	年代	小学校区	ご意見	問6回答
女	30	戸田小学校区	小さな村だし、小学校の人数が少なく、狭い世界しか知らない環境にあると思います。ナイシズプランの様なものを増やしたりして、色々な人と関わり合いを感じます。先生の負担もいるけど複式学級では子供の学習に不安を感じます。しっかりと学力が身に付いているのか、きちんとチェックできる体制を整えて頂きたいです。	4
女	20	伊保内小学校区	自分は江刺家小学校を卒業し同級生が9人しかいない生活を6年間おくりました。人數が多いから、少ないからどちらも若者が定住できるわけでもない。スポーツも皆それぞれ個性が事がありできることもありますが、少ないうな人數で力を合わせて何かを行なう事も大切なもので、どちらにしても力を合わせていきたいと思います。	4
女	30	伊保内小学校区	少子化で、村内には子供が少ないので、村外からも若者が定住できるような企業誘致や、家族で移住できるような環境を作ったり、働き場所を作つて若者たちが村内を出なぐくても仕事があると嬉しい。	4
女	30	伊保内小学校区	今後、入学者が0人またはその後入学者の見込みがない場合は、編制を検討でよいと思います。	4
男	30	伊保内小学校区	安心して出産、子育てができる環境がない。(例:病院小児科、職場など)子供のために仕事を休むと怒鳴られる。そうなると休めなくなるという悪循環。・これでは出産も子育ても安心してできない。	4
男	30	長興寺小学校区	中学校になると1つになると聞いてから考えた方がいいと思いません。	4
男	40	戸田小学校区	自然エネルギー、第一次産業を軸とした雇用の創出により若者の定住を図る。進学費用の補助、ある一定の条件を満たせば返還不要もしくは、減額を実施し若者の村外への流失を少しでもくい止める。	4
女	40	長興寺小学校区	決定に従いたいと思います。	4

■ 近隣学校との統合 1 旧村単位 1学級規模 10～20人程度  
複式学級 1学級一桁学級

## 29年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・長	20	24	31	25	30	24	154
戸・山	9	9	6	14	7	20	65
江	4	8	6	3	8	6	35

## 30年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・長	19	20	24	31	25	30	149
戸・山	13	9	9	6	14	7	58
江	7	4	8	6	3	8	36

## 31年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・長	26	19	20	24	31	25	145
戸・山	7	13	9	9	6	14	58
江	7	7	4	8	6	3	35

## 32年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・長	20	26	19	20	24	31	140
戸・山	12	7	13	9	9	6	56
江	6	7	7	4	8	6	38

## 33年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・長	19	20	26	19	20	24	128
戸・山	9	12	7	13	9	9	59
江	5	6	7	7	4	8	37

## 34年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・長	17	19	20	26	19	20	121
戸・山	14	9	12	7	13	9	64
江	6	5	6	7	7	4	35

特別支援学級除

■近隣学校との統合2 1学級規模 10~20人程度  
複式学級 1学級10人~15人 1学級一桁学級

### 29年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊	13	19	23	17	20	15	107
戸・山	9	9	6	14	7	12	57
長・江	11	13	14	11	18	15	82

### 30年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊	14	13	19	23	17	20	106
戸・山	13	9	9	6	14	7	58
長・江	12	11	13	14	11	18	79

### 31年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊	21	14	13	19	23	17	107
戸・山	7	13	9	9	6	14	58
長・江	12	12	11	13	14	11	73

### 32年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊	11	21	14	13	19	23	101
戸・山	12	7	13	9	9	6	56
長・江	15	12	12	11	13	14	77

### 33年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊	15	11	21	14	13	19	93
戸・山	9	12	7	13	9	9	59
長・江	9	15	12	12	11	13	72

### 34年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊	10	15	11	21	14	13	84
戸・山	14	9	12	7	13	9	64
長・江	13	15	12	12	11	13	72

特別支援学級除

■近隣学校との統合3 1学級規模 10~20人程度  
複式学級 1学級10人~15人 1学級一桁学級

29年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・山	14	19	25	21	22	21	122
戸	8	9	4	10	5	14	50
長・江	11	13	14	11	18	15	82

30年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・山	19	14	19	25	21	22	120
戸	8	8	9	4	10	5	44
長・江	12	11	13	14	11	18	79

31年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・山	22	19	14	19	25	21	120
戸	6	8	8	9	4	10	45
長・江	12	12	11	13	14	11	73

32年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・山	15	22	19	14	19	25	114
戸	8	6	8	8	9	4	43
長・江	15	12	12	11	13	14	77

33年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・山	19	15	22	19	14	19	108
戸	5	8	6	8	8	9	44
長・江	9	15	12	12	11	13	72

34年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
伊・山	13	19	15	22	19	14	102
戸	11	5	8	6	8	8	46
長・江	13	15	12	12	11	13	72

特別支援学級除

■全ての学校再編 村内一校 1学級規模 20人～25人  
1学年 2学級規模

### 29年度

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
総数	33	41	43	42	45	50	254
一学級・数	33	21	22	21	23	25	
学級数	1	2	2	2	2	2	11

### 30年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
総数	39	33	41	43	42	45	243
一学級・数	20	33	22	22	21	23	
学級数	2	1	2	2	2	2	11

### 31年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
総数	40	39	33	41	43	42	238
一学級・数	20	20	33	22	22	21	
学級数	2	2	1	2	2	2	11

### 32年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
総数	38	40	39	33	41	43	234
一学級・数	19	20	20	33	22	22	
学級数	2	2	2	1	2	2	11

### 33年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
総数	33	38	40	39	33	41	224
一学級・数	33	19	20	20	33	22	
学級数	1	2	2	2	1	2	10

### 34年度

旧単位	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
総数	37	33	38	40	39	33	220
一学級・数	19	33	19	20	20	33	
学級数	2	1	2	2	2	1	10

特別支援学級除

## 望ましい教育環境あり方検討委員会・今後の日程（案）

月 日	項 目（■対象）	内 容
4月10日	□総合教育会議 ■村長・教育委員・事務局	○検討委員会の経緯等
4月17日～21日 18:30～20:00	□地区懇談会（小学校区） ■小学校区住民対象 ■小学校区検討委員 ■事務局	○九戸村の児童生徒数の推移 ○生きる力を身に付けた将来を担う 子ども像 ○アンケート調査結果 ○意見交換 <b>※配布資料</b> ・児童生徒数の推移 ・小規模校のメリット・デメリット ・アンケート結果 等々
4月下旬	□第6回検討委員会 ■検討委員	○適正規模 ○適正配置
5月中旬	□視察研修 ■検討委員	○小中一貫教育・連携教育校視察予定 ・岩手県 盛岡西峰学園 土淵小学校・土淵中学校 (小391名) (中166名) ・秋田県 雄和小学校・雄和中学校 (小210名) (中112名)
5月下旬	□第7回検討委員会 ■検討委員	○適正配置 ○小中連携教育のあり方
6月中旬	□第8回検討委員会 ■検討委員	○小中連携教育のあり方 ○答申内容
7月中旬	□第9回検討委員会	○答申内容
8月中旬	□第10回検討委員会	○答申内容
8月下旬	□答申	